北中校区小中一貫の教育目標

夢をもち 心豊かに輝く 北斗の若星

~すべては、子どもたちの笑顔のために~

名張市

【めざす子ども像】 【育みたい力】 【主な基本目標と主な取組】 夢をはぐくみ 心豊かで 元気な「ばりっ子」

〔夢を実現する力〕〔社会を拓く力〕

- 1 確かな学力の育成
 - ・ 学力の向上 特別支援教育の推進

キャリア教育の充実

- 2 豊かな人間性の醸成 人権・同和教育、道徳教育の推進
 - ふるさと学習「なばり学」の推進
 - · SDGsを実現するための教育の推進
- 3 健やかな体の育成 ・ 健康教育の推進
 - ・ 体力の向上

・ 食育の推進

北中学校区

〈めざす子ども像〉

互いに認め合う仲間と共に行動し、学ぶ喜びや有用感をもつことができる子どもの育成

北中学校: 夢をもち、心豊かで、たくましい生徒の育成

一感動・感謝・そして成長一

スムーズな接続

薦原小学校 :持続可能な未来を拓く「ありがとう」の学校をつくる

美旗小学校: みんな仲良く はつらつとした たのしい学校

すずらん台小学校: なりたい自分の実現に向け、人間性豊かに、人とのつながりを大切にする児童の育成 ~ 自分らしく、仲間とともに、かっこよく!~

【基本方針】

【基本理念】 未来を担う子どもの夢を実

現するために、北中学校区小 中学校、家庭、地域がそれぞ

れの役割と責任を自覚し。-丸となって子どもの教育に向

教職員の超過勤務等によ る健康上の問題が危惧され る中、新しい事業を増やす ことよりも、多様な主体の 協働により教育効果を上げ ることを目指す。

そのためには、小中学校 の教職員が中学校3年生の 姿を実際に見て、課題を共 有すること、明確な目標に 向けてベクトルを合わせて 取り組むことを大切にする。 また、一つひとつの行事 や授業等の「ねらい」を明 らかにし、「めあて」に対 しての「振り返り」をし、 PDCAサイクルを回していく

北中学校区児童生徒の実態と課題

- ー人ひとりは、素直な児童生徒である。同じ価値観をもつ児童生徒の集団はできているが、そこからの広がりがなく固定化している。また、人間関係も希薄で、違った価値観にであったときに、
- 一人ひとりは、素直な児童生徒である。同じ価値観をもつ児童生徒の果団はできているか、そこからの広かりかない固定10している。また、人間関係もおみで、建った画面で、このシにことで、 受け入れることや折り合いをつけることが難しい。 自己肯定感や自己有用感が低く、自信をもないでいる場面が多く見受けられる。 学習面では、与えられた課題には、真面目に向き合うことができているが、基礎基本の学力が定着していないため、粘り強くやりとげることができにくい。また、指示待ちの場面も多く見受けられ、 主体的に学ぼうとするする姿勢には弱さがみられる。 生活や学習の規律面では、整ってきてはいるが、より良く生活していこうとする意欲が低い。 将来に見通しをもち、今の自分を原点にした「なりたい自分」のイメージがもてていないため、今の楽しみに流されてしまっている児童生徒もいる。 不登校児童生徒が一定数いる。各校で取組は進めているが、成果が表れにくい現状にある。

